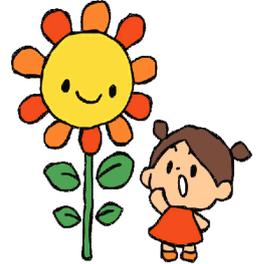




8月になりました。猛暑日が続きます。テレビでは、熱中症のニュースが報道されることが多くなりました。室内でも熱中症になりますので、エアコンの活用や水分補給をこまめに行い、熱中症にならないようにしましょう。また夏は、細菌の繁殖もしやすく、プール遊びで体の接触など、感染症が広がりやすい時期でもあります。子どもの体調管理に十分配慮し、早期発見・早期治療につなげたいですね。



～子育てワンポイントアドバイス～ ☆赤ちゃんの夏の過ごし方は？☆

夏は、ちょっとしたことで赤ちゃんの体に危険が及ぶことがあるので、気をつけましょう。

一水分補給一

赤ちゃんは、自分で水分補給できません。脱水症状にならないよう、定期的母乳やミルクを飲んでいれば問題ありませんが、体調が悪くていつもより飲む量が少なくなったり、お風呂あがりや喉が渇いていそうなき時は、白湯や麦茶を飲ませてあげましょう。



一熱中症対策一

赤ちゃんのうちは、長い時間歩いたり、公園で走り回ったりすることはありませんが、ベビーカーや抱っこ紐でお出かけをするときでも、熱中症に注意が必要です。短時間でも外に出るときは、帽子をかぶらせたり、保冷シートを使ったりして、熱がこもらないようにしましょう。外だけでなく、車の中や家の中でも熱中症になることはありますので、こまめに様子をチェックしてあげてください。体が熱くてぐったりしているときや、顔色が悪いときは、熱中症のサインです。すぐに涼しい場所に連れていき、水分補給をし、首や脇の下を冷やしてあげてください。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の7月のイベントから ～



「たなばた会」4日

4日は七夕会。親子で短冊に願い事を書きました。さて、ママの願い事は…? 「健康で幸せに過ごせますように…」 「すくすく大きくなりますように…」 「はいはいレースでゴールできますように…」 「家族みんなが元気で笑顔でいれますように…」 「たくさん遊んで元気いっぱい成長しますように…」 など、思い思いの願いを書いて、笹に飾り付けました。楽しいひとときを過ごされました。参加ありがとうございました。



19日 子育てイベント「夏の交流会 ～親子で一緒に遊びましょう～」

今年で3回目の“夏の交流会”。学生さんの手作りおもちゃで親子で一緒に遊ぶことができ、子どもたちは大喜びでした。最後のエプロンシアターも手作り感いっぱい。子どもたちも真剣に見入っていました。楽しい思い出となりました。参加された方からも「エプロンシアターなどたくさん準備してくださって感激でした。」 「普段お姉さんに抱っこされることがないのでとても嬉しそうにしていました。」 「一緒に遊んでくれて楽しかった。」 など、とても好評でした。



今月のメニュー

- 1日 10:30～ 「ママカフェ」
 - 9日 10:30～ 「子育て講話」
 - ・演題:愛されることと待つこと
 - ・講師:佐賀女子短期大学 教授 井手 一雄先生
 - 20日 10:30～ 「お誕生日おめでとう」
 - 21日 10:30～ 「子育て講話」
 - ・演題:絵本で 子育て 自分育て
 - ・講師:佐賀女子短期大学 名誉教授 白根 恵子先生
 - 22日 14:30～ 「赤ちゃん広場」
 - ・内容:「保育料無償化」についてのお話
- ※全ての講座、イベントで託児あります。

